

編集後記

協会のリストラ80も本格的実行段階にいたったようである。本誌上でこれまで何回か紹介されているように、はやりの「規制緩和」がキーワードであると思っている。これまでどちらかというと厳かな雰囲気鉄鋼協会の組織を分けて、意志決定を迅速にかつ身近にできる集まりにしようということだろう。いい意味で軽くする。これが今回のもくろみの最大の眼目だと信じている。おもしろがって集まるのが学会の基本的なスタンスだから、学会の活性化にはこれが一番必要である。早い、簡単、これにつきる。

とはいうものの、さてどこまで本音の発表が出てくるか。鉄鋼製造にかかわる研究者や技術者は、他の分野に比べどちらかというとお上品で、自分たちが開発した技術や成果をかなりの期間寝かせているような気がする。工業所有権のこともあるのだろうが、ここは我こそはと、いち早く講演大会で発表し、協会論文誌に投稿していただきたいものである。学会活動の一番の基本は、講演大会における口頭発表と、論文の出版で

ある。いずれも自分から積極的に打って出ない限りは参加することはできない。みんなが聞いているだけ、読むだけでは、何も新しいものは生まれないし競争にもならない。

さて、本誌「鉄と鋼」も従来の論文誌と会報をかねた存在から、和文論文専用誌として再出発する。来年1月号から会報部分は新たに独立して発行される。現在会報編集委員会で企画を準備している。編集委員会も大幅に改組された。従来は、和文会誌分科会、欧文会誌分科会、講演大会分科会が編集委員の下にあったが、この4月からは、論文は和文、欧文問わず論文誌編集委員会が直接査読作業を行い、審査が統一される。特に本誌の査読形式が変わるが、投稿者諸兄には一段とスムーズな審査と、すばやい掲載をサービスして行きたい。また、当面の会報部分の充実もはかりたい。と思いつつ、昼寝から目覚めた。早く論文書かねば!!

(M. M.)

論文誌編集委員会 (五十音順)

委員長	馬越 佑吉	委員	製 鉄	有山 達郎	日野 光兀(分野担当幹事)			
			製 鋼	江阪 久雄(分野担当幹事)	藤井 徹也	向井 楠宏		
副委員長	前田 正史		分 析	小熊 幸一				
	渡辺 忠雄		社会鉄鋼工学	尾崎 龍夫				
			計測・制御	北川 孟	藤村 貞夫			
			加 工	相澤 龍彦(分野担当幹事)	川並 高雄	津崎 兼彰		
			材 料	栗林 一彦	佐藤 進	長 隆郎	野城 清(分野担当幹事)	
				三島 良直(分野担当幹事)	村上 健児			

連絡先

本部事務局 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 TEL03-3279-6021(代) FAX03-3245-1355

鉄と鋼 定価 4,000円(消費税本会負担)

Tetsu-to-Hagané Price: ¥4,000 (Free of seamail charge)

昭和23年10月11日 第3種郵便物許可 平成7年5月25日印刷納本 平成7年6月1日発行(毎月1回1日発行)

編集兼発行人 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館内 島田 仁

印刷人 東京都新宿区榎町7番地 大日本印刷株式会社 印刷所 東京都新宿区榎町7番地 大日本印刷株式会社

発行所 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階/社団法人日本鉄鋼協会

〒100 電話東京03(3279)6021 郵便振替 口座東京00170-4-193番 (会員の購読料は会費に含む)

©COPYRIGHT 1995 社団法人 日本鉄鋼協会

複写される方に

本誌に掲載された著作物を複写する場合は、本会が複写権を委託している次の団体に許諾を受けて下さい。

学協会著作権協議会内複写権センター支部

〒107 東京都港区赤坂9-6-42-704 TEL.(03)3475-4621・5618 FAX.(03)3403-1738

また、本会は上記団体を通じて米国Copyright Clearance, inc.と、また本会独自に米国Institute for Scientific Informationと複写権に関する協定を結び、双方に本誌を登録しています。従って、米国において本誌を複写される場合は次のいずれかの機関の指示に従って下さい。

・ Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA01923 USA TEL.001-1-508-750-8400 FAX.001-1-508-750-4744

・ Institute for Scientific Information

3501 Market Street Philadelphia, PA 19104 USA TEL.001-1-215-386-0100 FAX.001-1-215-386-6362

表紙デザイン 原 敏幸